

## 平成30年度

## 仙台市病院事業会計決算説明資料

(令和元年第3回定例会)

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市立病院

## 1 決算の概況

平成 30 年度の病院事業は、仙台医療圏における中核病院の一つとして、近年ますます複雑多様化する医療ニーズに的確に対応するとともに、高度な医療技術と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。

特に、医療の高度・専門化、並びに疾病構造の変化に柔軟に対応した質の高い医療の提供に努めるとともに、救命救急医療・小児救急医療、身体合併症精神科救急医療、周産期医療をはじめとする、自治体病院の使命である政策的医療の提供に注力いたしました。

事業実績につきましては、取扱患者の延人数が 377,125 人で、前年度に比べ 5,717 人 (1.5%) の増加となりました。内訳は、入院患者が 150,454 人 (1.3% 増)、外来患者が 226,671 人 (1.7% 増) となっております。

収益的収支(消費税及び地方消費税抜き)につきましては、病院事業収益が、入院収益の増加などにより、前年度に比べ 4.9% 増の 167 億 9 千百万円となり、病院事業費用は、前年度に比べ 4.7% 増の 182 億 2 千 7 百万円となりました。この結果、差引 14 億 3 千 6 百万円の純損失となり、累積欠損金は 86 億 2 千 6 百万円となっております。

以上が決算の概況でございますが、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者になる 2025 年(令和 7 年)に向け、宮城県地域医療構想に基づき、仙台医療圏においても医療提供体制の見直しに向けた議論が進められていることに加え、地域包括ケアシステムの構築に向けた医療機能の分化・強化、連携の推進を図る動きなど、当院を取り巻く環境は日々変化を重ねております。

今後数年間は、当院の方向性を決める大変重要な期間であることを踏まえ、「仙台市公立病院改革プラン 2017」に掲げました取り組みを着実に実行し、移転開院後の経営を軌道に乗せるとともに、質の高い医療を継続的に提供していくための強固な経営基盤を築きつつ、今後とも市民から「選ばれる病院」、救急隊や地域の医療機関から「頼りにされる病院」、そして職員が「働きやすい病院」の実現を目指しながら、質の高い安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

## 2 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成 30 年度 (A)	平成 29 年度 (B)	対 前 年 度 比 較	
					増 減 (△ 減) (A-B)	比 率 A/B(%)
病 床 数		床	525	525	0	100.0
一 般		床	467	467	0	100.0
(救命救急センター)		床	( 40)	( 40)	( 0)	( 100.0)
精 神 科 病 棟		床	50	50	0	100.0
感 染 症 病 棟		床	8	8	0	100.0
総 延 患 者 数			377,125	371,408	5,717	101.5
(救命救急センター)		人	( 20,481)	( 20,320)	( 161)	( 100.8)
一 日 平 均 患 者 数		人	1,328	1,309	19	101.5
入 院 延 患 者 数		人	150,454	148,491	1,963	101.3
一 般		人	144,640	143,033	1,607	101.1
(救命救急センター)		人	( 11,092)	( 11,581)	(△ 489)	( 95.8)
精 神 科		人	5,717	5,369	348	106.5
感 染 症		人	97	89	8	109.0
一 日 平 均 入 院 患 者 数		人	412	407	5	101.2
外 来 延 患 者 数		人	226,671	222,917	3,754	101.7
(救命救急センター)		人	( 9,389)	( 8,739)	( 650)	( 107.4)
一 日 平 均 外 来 患 者 数		人	916	902	14	101.6
病 床 利 用 率		%	78.5	77.5	1.0	101.3
一 般 病 床 利 用 率		%	84.9	83.9	1.0	101.2
(救命救急センター)		%	( 76.0)	( 79.3)	( △ 3.3)	( 95.8)
患 者 1 人 1 日 当 り 診 療 収 入 〔 感 染 症 除 く 〕						
入 院		円	72,894	69,184	3,710	105.4
外 来		円	14,472	13,931	541	103.9
職 員 数 〔 管 理 者 除 く 〕		人	878	891	△ 13	98.5

(注)患者1人1日当り診療収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

### 3 予 算 決 算 比 較 表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平 成 30 年 度 予 算 額				合 計 (A)	平 成 30 年 度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△減) (B) - (A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	繰 越 額			
病院事業収益	16,392,699	240,000	0	0	16,632,699	16,828,747	196,048
医療収益	14,010,165	240,000	0	0	14,250,165	14,453,637	203,472
入院収益	10,562,250	120,000	0	0	10,682,250	10,960,119	277,869
外来収益	3,174,400	120,000	0	0	3,294,400	3,280,410	△ 13,990
その他医療収益	273,515	0	0	0	273,515	213,108	△ 60,407
医療外収益	2,298,084	0	0	0	2,298,084	2,295,828	△ 2,256
受取利息及び配当金	1,000	0	0	0	1,000	0	△ 1,000
他会計負担金	1,886,488	0	0	0	1,886,488	1,886,070	△ 418
補助金	40,995	0	0	0	40,995	55,813	14,818
院内保育施設収益	35,167	0	0	0	35,167	19,534	△ 15,633
職員宿舍収益	8,884	0	0	0	8,884	8,178	△ 706
医療用品販売収益	20,000	0	0	0	20,000	13,818	△ 6,182
長期前受金戻入	99,449	0	0	0	99,449	100,121	672
雑収益	206,101	0	0	0	206,101	212,294	6,193
感染症病棟収益	84,150	0	0	0	84,150	78,684	△ 5,466
入院収益	10,000	0	0	0	10,000	3,739	△ 6,261
他会計負担金	66,928	0	0	0	66,928	66,928	0
補助金	7,140	0	0	0	7,140	8,017	877
雑収益	82	0	0	0	82	0	△ 82
特別利益	300	0	0	0	300	598	298
過年度損益修正益	300	0	0	0	300	598	298
病院事業費用	18,053,035	398,000	0	0	18,451,035	18,263,966	△ 187,069
医療費用	17,425,452	398,000	△ 1,570	0	17,821,882	17,659,392	△ 162,490
給与費	7,166,010	398,000	△ 248,200	0	7,315,810	7,300,178	△ 15,632
材料費	3,163,893	0	0	0	3,163,893	3,157,719	△ 6,174
経費	2,237,506	0	△ 5,700	0	2,231,806	2,140,024	△ 91,782
救命救急センター費	3,104,564	0	251,330	0	3,355,894	3,326,344	△ 29,550
減価償却費	1,660,754	0	0	0	1,660,754	1,648,352	△ 12,402
資産減耗費	5,000	0	1,000	0	6,000	5,692	△ 308
研究研修費	87,725	0	0	0	87,725	81,083	△ 6,642
医療外費用	417,455	0	200	0	417,655	379,079	△ 38,576
支払利息及び企業債取扱諸費	272,858	0	0	0	272,858	271,222	△ 1,636
消費税及び地方消費税	40,000	0	0	0	40,000	22,405	△ 17,595
院内保育施設費	73,734	0	0	0	73,734	60,493	△ 13,241
職員宿舍費	7,401	0	0	0	7,401	5,889	△ 1,512
医療用品販売費	18,462	0	200	0	18,662	14,740	△ 3,922
雑損失	5,000	0	0	0	5,000	4,330	△ 670
感染症病棟費用	95,128	0	1,370	0	96,498	90,167	△ 6,331
特別損失	100,000	0	0	0	100,000	135,328	35,328
過年度損益修正損	100,000	0	0	0	100,000	135,328	35,328
予備費	15,000	0	0	0	15,000	0	△ 15,000
当年度純損益(税込)	△ 1,660,336	△ 158,000	—	0	△ 1,818,336	△ 1,435,219	383,117
当年度純損益(税抜)	△ 1,648,844	△ 156,908	—	0	△ 1,805,752	△ 1,435,873	369,879
繰越利益剰余金(△欠損)	△ 7,428,947	238,417	—	—	△ 7,190,530	△ 7,190,530	0
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 9,077,791	81,509	—	0	△ 8,996,282	△ 8,626,403	369,879

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜)、繰越利益剰余金、未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成 30 年 度 予 算 額					平成 30 年度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	繰越額	合 計 (A)			
病院事業資本的収入	1,122,668	0	0	0	1,122,668	1,001,668	△ 121,000	0
企業債	300,000	0	0	0	300,000	179,000	△ 121,000	0
他会計出資金	802,668	0	0	0	802,668	802,668	0	0
他会計負担金	20,000	0	0	0	20,000	20,000	0	0
病院事業資本的支出	1,787,187	0	0	0	1,787,187	1,630,375	△ 156,812	0
建設改良費	366,626	0	0	0	366,626	209,814	△ 156,812	0
施設費	366,626	0	0	0	366,626	209,814	△ 156,812	0
企業債償還金	1,420,561	0	0	0	1,420,561	1,420,561	0	0
差 引	△ 664,519	0	0	0	△ 664,519	△ 628,707	35,812	0

補てん財源	1,624,555	93,627	0	0	1,718,182	2,072,105	353,923	0
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,141	△ 55	0	0	1,086	514	△ 572	0
当年度分損益勘定留保資金	1,566,305	0	0	0	1,566,305	1,550,921	△ 15,384	0
当年度純損益	△ 1,648,844	△ 156,908	0	0	△ 1,805,752	△ 1,435,873	369,879	0
前年度繰越金	1,705,953	250,590	0	0	1,956,543	1,956,543	0	0
当年度末資金剰余額	960,036	93,627	0	0	1,053,663	1,443,398	389,735	0

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額は消費税及び地方消費税抜き額である。

○資金不足比率

[単位:千円, %]

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a) / (b)
0	15,398,066	—

※1 資金不足額＝流動負債－流動資産（消費税及び地方消費税抜き）

※2 事業規模＝医業収益

## 4 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成30年度 事業費	主たる事業
医療機器等整備事業	209,814	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超音波診断装置</li> <li>・内視鏡マネジメントシステム</li> <li>・冠動脈内超音波画像診断装置</li> <li>・生体情報モニタ増設</li> <li>・冷凍アブレーション装置</li> <li>・輸液ポンプ</li> <li>・その他医療機器(62品目)</li> <li>・事務用機械器具(24品目)</li> </ul>
計	209,814	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。